

付録

付 録 目 次

付録 1	小売企業向けアンケート調査票	2
付録 2	古紙計量機器販売会社向けアンケート調査票	12
付録 3	参考 Web ページ	19

付録1 小売企業向けアンケート調査票

～古紙の店舗回収に関するご教示のお願い～

滋賀県立大学 環境科学部 4 回生永井 見奈と申します。現在、「店舗回収の実施実態および自治体における古紙回収総量の把握と回収システムの関係」というテーマで卒業研究を進めております。その一環として、古紙の店頭回収に関与する取組を実施されている小売業者様の古紙回収開始の経緯と実施実態を、アンケートにより把握させていただきたいと考えております。

そのため、ご多忙中のところ大変恐縮ではございますが、添付させていただきましたアンケート調査票にご協力いただければありがたく存じます。なお、アンケート調査票の回答の際、別添付にある回答例を参考にいただければ幸いです。

このアンケートは、ご教示可能な範囲で結構ですので、この用紙にご回答いただき、6月31日までに返信していただければ幸いです。

また、アンケートの内容が、担当しておられる内容ではない場合、お手数ですが担当されておられる課へこのアンケート票をご転送いただければ幸いです。

ご教示いただきました情報については、厳重に管理し、用済み後は確実に消去（及び廃棄）いたしますのでご安心ください。

どうぞよろしくごお願い申し上げます。

平成 28 年 6 月 2 日

滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科

金谷研究室 4 回生 永井 見奈(調査担当者)

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

E-Mail : ot12mnagai@ec.usp.ac.jp

研究室 TEL : 0749-28-8279

FAX : 0749-28-8349

<なお、以下は指導教員からのお願い文です。>

永井の指導教員の、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 教授 金谷健と申します。このたびは、大変ご面倒なお願いをさせていただき、申し訳ございません。

差支えない範囲で結構ですので、ご教授いただければありがたく存じます。

どうかよろしくごお願い致します。

なお、当研究室の研究内容などは、下記サイトをご参照いただければ幸いに存じます。

金谷研究室 <http://kanayaken.web.fc2.com/>

店舗での古紙回収実施に関するアンケート（小売企業向け）

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科

金谷研究室 永井 見奈

E-mail : ot12mnagai@ec.usp.ac.jp

研究室 TEL : 0749-28-8279

FAX : 0749-28-8349

[ご教示していただくにあたってのお願い]

- ・ ご回答は、特に断りのない場合には当てはまる選択肢を○でお囲みください。
- ・ 質問によっては「その他（）」という選択肢がありますが、この選択肢をお選びになる場合には、（）内に具体的な内容についてご教示ください。
- ・ なお、このアンケート票に関してご質問等がございましたら、上記の金谷研究室の永井まで、お電話・FAX またはE-Mail にてご連絡いただきますようお願い致します。
- ・ 関連する資料がございます場合、添付いただけると幸いです。

お手数ですが、最初に、企業名、部署名、ご担当者名をご教示ください。

企業名 _____

ご担当部署 _____

お名前 _____

お電話 _____

FAX _____

メールアドレス _____

アンケート内容は会社①本社（本部）宛て②小売店各店舗宛ての2種類に分かれております（重複している質問もございます）。本社（本部）向けの質問は4ページから、小売店各店舗向けの質問は7ページからとなっております。ご回答よろしくお願いたします。アンケートの質問項目について、別添付で回答例がございますので、参考にしてください。

なお、アンケートにご協力いただいた企業のうち、調査結果の送付を希望される方には卒業論文完成後（平成29年3月初旬）に、卒業論文の要旨を送付させていただきます。卒業論文要旨の返送を希望されますか。

A. 希望する（郵送・メール添付：どちらかに○）

B. 希望しない

目次

はじめに

<本社（本部宛て）>

A 古紙回収開始の経緯について

B 古紙回収の運営、管理、実績について

<小売店各店舗宛て>

A 古紙回収開始の経緯について

B 古紙回収の運営、管理、実績について

はじめに

* 貴社（貴会）が営業している古紙計量機器設置店舗は、古紙計量機器販売会社である株式会社Jnesys様、ティーエムエルデ株式会社様、トムラ・ジャパン株式会社様及び紙類販売会社の国際紙パルプ商事株式会社様がHPやpdfファイルにて掲載している設置店舗一覧を参考にしています（一部貴社（貴会）のHPも参考にしています）。

* もし各店舗の方がご都合により回答できない場合は、お手数ですが各店舗宛の質問に対しても本社（本部）担当者の方がご回答できる範囲でご回答お願いいたします。

* 本社（本部向け）と各店舗向けで重複している質問もございます。お許してください。

*2015年12月現在のデータを使用しているため、該当店舗に誤りまたは変更（実施終了店舗、新規実施店舗等）がございましたら、お手数ですが今まで実施していた店舗すべて（過去実施していた店舗については実施期間を記載の上）についてご回答お願いいたします。

B 古紙回収の運営、管理、実績についてお伺いします。

問5. 店舗ごとの古紙回収量を把握されておりますか。

- a.店舗ごとに把握している b.小売店舗全体の数値なら把握している
c. その他 ()

把握されている場合は年間の回収量をお書きください。(最新のものをご記入ください)

店舗名	回収量 (kg)
全店舗全体	
□店	
○店	

※過去の回収量のデータがございましたら、添付いただけると幸いです。

問6. 貴社の小売店舗で古紙回収を実施している利点は何ですか。

問7-1. 貴社の小売店舗で古紙回収をされていて困っている点は何ですか。

問7-2. 問3-1でご回答いただいた、困っている点はどのように解決されましたか。

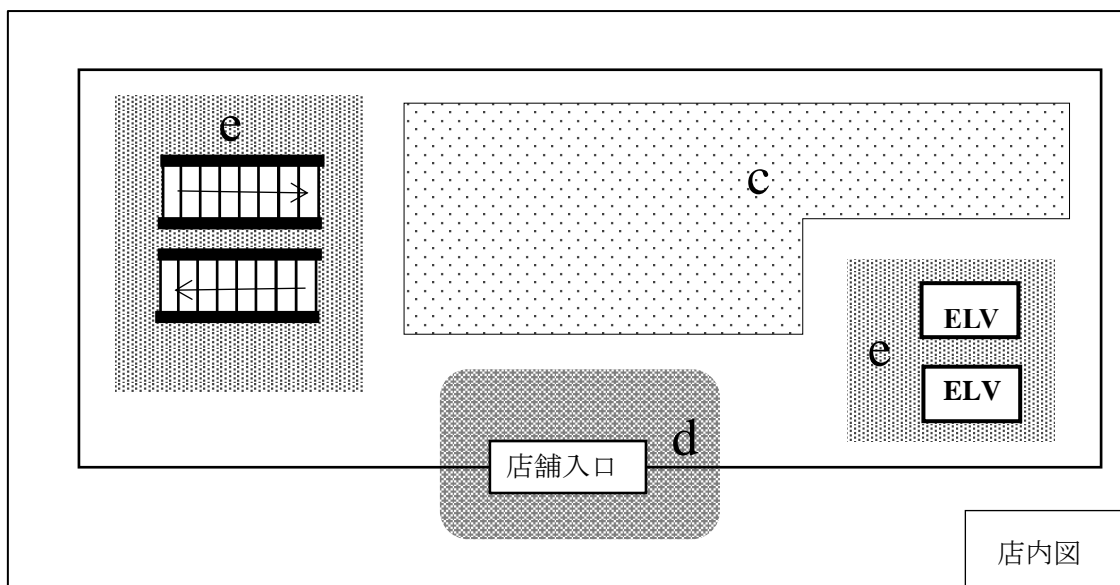
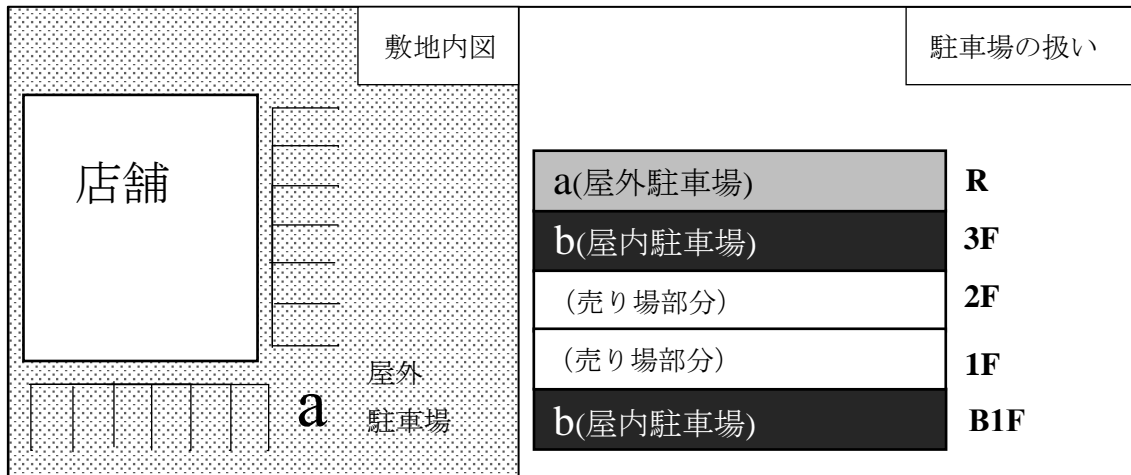
問8. 貴社が古紙回収をされていて、古紙回収に関してお客様からよく尋ねられる質問は何ですか。

問9. もし他の企業で店舗での古紙回収を実施しているところをご存知でしたら、ぜひご教示いただければ幸いです。

本部宛の質問は以上です。次ページから各店舗宛の質問が始まります。

問5. 貴店の古紙計量機器の設置場所はどこですか。

- a.屋外駐車場(屋上駐車場含む) b.屋内駐車場 c.フロアの一角
 d.店舗入り口付近 (店舗内・店舗外 どちらか1つに○)
 e.売り場内連絡通路 (エレベーター, エスカレータ) 付近
 f.その他 ()



次ページに続きます。

B 古紙回収の運営、管理、実績についてお伺いします。

問6. 貴店の社員はどの程度古紙回収に関わっておりますか。

- a.古紙回収の運営に関わっている（古紙回収場所に駐在している）
- b.古紙回収場所に駐在していないが、古紙回収実施の宣伝（チラシ配布）はしている
- c.まったく関わっていない
- d.その他（ ）

問7. 貴店の古紙計量機器の営業時間は何時から何時までですか。

（月・火・水・木・金・土・日 9時 00分～ 5時 00分）

問8. 貴店ではどの品目を回収しておりますか。（複数回答可）（計量機器と同じ場所に設置されているもののみ選択してください）

- a.古紙（新聞・雑誌・雑紙・牛乳パック・その他（ ））
- b.PETボトル c.空き缶（アルミ缶・スチール缶） d.紙製容器包装
- e.廃食油 f.食品トレイ g.その他（ 衣類 ）

問9. 貴店での古紙回収量は年間どのくらいですか。（最新のものをご記入ください）

（ 年度 kg）

※過去の回収量のデータがございましたら、添付いただくと幸いです。

問10. 貴社では古紙回収費用として何の費用がかかっておりますか（複数回答可）。

また、それぞれの費用は年間いくらくらいでしょうか（回収機器の購入代金は減価償却費でお答えください）

- a.計量機器購入代 b.電気代 c.古紙回収機器の点検代 d.広告代 e.人件費
- f.その他（ ）
- g.特にかかっている費用はない

内訳	費用（年間費用 円）
計量機器購入代	
電気代	
計量機器の設置代	
広告代	
人件費	

問11. 貴社の小売店舗で古紙回収を実施している利点は何ですか。

問12-1. 貴社の小売店舗で古紙回収をされていて困っている点は何ですか。

問12-2. 問12-1でご回答いただいた、困っている点はどのように解決されましたか。

問 13. 貴店が古紙回収をされていて、古紙回収に関してお客様からよく尋ねられる質問は何ですか。

以上です。ご教示、ありがとうございました。

付録2 古紙計量機器販売会社向けアンケート調査票

株式会社〇〇御中

～リサイクルステーションでの古紙回収に関するご教示のお願い～

滋賀県立大学 環境科学部 4 回生永井 見奈と申します。現在、「古紙の店舗回収と古紙無人回収所による古紙回収の実施実態と回収量への影響要因の解明」というテーマで卒業研究を進めております。その一環として、リサイクルステーションでの古紙回収に関与する取組を実施されている企業の古紙回収開始の経緯と実施実態を、アンケートにより把握させていただきたいと考えております。

そのため、ご多忙中のところ大変恐縮ではございますが、添付させていただきましたアンケート調査票にご協力いただければありがたく存じます。なお、アンケート調査票の回答の際、別添付にある回答例を参考にいただければ幸いです。

このアンケートは、ご教示可能な範囲で結構ですので、この用紙にご回答いただき、11月30日までに返信していただければ幸いです。

また、アンケートの内容が、担当しておられる内容ではない場合、お手数ですが担当されておられる課へこのアンケート票をご転送いただければ幸いです。

ご教示いただきました情報については、厳重に管理し、用済み後は確実に消去（及び廃棄）いたしますのでご安心ください。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

平成 28 年 10 月 25 日

滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科

金谷研究室 4 回生 永井 見奈(調査担当者)

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

E-Mail : ot12mnagai@ec.usp.ac.jp

研究室 TEL : 0749-28-8279

FAX : 0749-28-8349

<なお、以下は指導教員からのお願い文です。>

永井の指導教員の、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 教授 金谷健と申します。このたびは、大変ご面倒なお願いをさせていただき、申し訳ございません。

差支えがない範囲で結構ですので、ご教授いただければありがたく存じます。

どうかよろしくお願い致します。

なお、当研究室の研究内容などは、下記サイトをご参照いただければ幸いに存じます。

金谷研究室 <http://kanayaken.web.fc2.com/>

リサイクルステーションでの古紙回収に関するアンケート

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科

金谷研究室 永井 見奈

E-mail : ot12mnagai@ec.usp.ac.jp

研究室 TEL : 0749-28-8279

FAX : 0749-28-8349

[ご教示していただくにあたってのお願い]

- ・ ご回答は、特に断りのない場合には当てはまる選択肢を○でお囲みください。
- ・ 質問によっては「その他（）」という選択肢がありますが、この選択肢をお選びになる場合には、（）内に具体的な内容についてご教示ください。
- ・ なお、このアンケート票に関してご質問等がございましたら、上記の金谷研究室の永井まで、お電話・FAX またはE-Mail にてご連絡いただきますようお願い致します。
- ・ 関連する資料がございます場合、添付いただけると幸いです。

お手数ですが、最初に、企業名、部署名、ご担当者名をご教示ください。

企業名 _____

ご担当部署 _____

お名前 _____

お電話 _____

FAX _____

メールアドレス _____

なお、アンケートにご協力いただいた企業のうち、調査結果の送付を希望される方には卒業論文完成後（平成29年3月初旬）に、卒業論文の要旨を送付させていただきます。

卒業論文要旨の返送を希望されますか。

A. 希望する（郵送・メール添付：どちらかに○）

B. 希望しない

A 古紙回収開始の経緯についてお伺いします。

問1. 貴社の運営するリサイクルステーションでの古紙回収はいつから開始されましたか。
(最初に実施した場所の開始時期をお書きください。)

西暦 年 月 日

問2. 貴社がリサイクルステーションでの古紙回収を開始した理由は何ですか(複数回答可)。

- a. 回収量増加のため b. 回収拠点を増やすため
c. 地域住民の要望から
d. その他 ()

問3. 貴社がリサイクルステーションを開始するうえでの条件は何ですか(複数回答可)。

- a. 該当地区にリサイクルステーションを設置できるような場所があるか
b. 期待する回収量が見込めるか
c. その他 ()

また、開始するうえでの回収量の参考とする情報にはどのようなものがあるでしょうか(把握の可否に関係なくお答えください)。また、そのうち知ることが出来た情報はありますか。

回収量の参考とする資料

--

そのうち知ることが出来た情報

--

問4. 貴社が古紙回収を開始するうえで行政の補助はありましたか。もしありましたら内容を教えていただける範囲でご回答ください。

a.はい

b.いいえ

(はいの場合の補助の内容)

--

問5. 貴社ではちり紙交換（軽トラックで住宅街を回り古紙を回収する）を行っているでしょうか。

はい

いいえ

また、「はい」と答えた方はリサイクルステーション回収と比べて、ちり紙交換での回収はどのような利点・欠点がありますか

利点

--

欠点

--

次ページに続きます。

B 古紙回収の運営、管理、実績についてお伺いします。

*ステーションの場所は、貴社HPにて掲載している設置場所一覧を参考にしています。(9月現在)

*なお、下記の表に掲載されていない店舗がございましたら、表下部の空欄にお書きいただけると幸いです。

問6. 設置場所ごとの古紙回収量をお書きください(事情により設置場所ごとの回収量を回答できない場合は、回答できる範囲(市町村ごと・全体量)で回答いただけると幸いです)。

※過去の回収量がわかる資料がございましたら、送付していただけると幸いです。

(西暦 年度)

市町村	名称	回収量 (kg)
総計		
△市	△スーパー△店	
○市	第一ステーション	
	第二ステーション	
□市	Aステーション	
	Bステーション	
	Cステーション	
	Dステーション	

問7. 貴社のリサイクルステーションの開設時間は何時から何時までですか(常時開いている場合は右欄の「常時」に丸を付けてください)

(月・火・水・木・金・土・日 時 分～ 時 分)・(常時)

問8. 貴社ではどの品目を回収しておりますか。(複数回答可)

- a.古紙(新聞・雑誌・雑紙・牛乳パック・その他()))
 b.PETボトル c.空き缶(アルミ缶・スチール缶) d.紙製容器包装
 e.廃食油 f.食品トレイ g.その他())

次ページに続きます。

問9. 貴社ではリサイクルステーション運営として何の費用がかかっておりますか（複数回答可）。また、それぞれの費用は年間いくらくらいでしょうか（回収機器の購入代金は減価償却費でお答えください）

- a.計量機器購入代 b.電気代 c.計量機器の設置代 d.広告代 e.人件費
 f.その他（ ）
 g.特にかかっている費用はない

内訳	費用（年間費用 円）
計量機器購入代	
電気代	
計量機器の設置代(土地代)	
広告代	
人件費	

問10. リサイクルステーションで古紙回収を実施している利点は何ですか。

問11-1. リサイクルステーションで古紙回収をされていて困っている点は何ですか。

問11-2. 問7-1でご回答いただいた、困っている点はどのように解決されましたか。

問 12. 貴社がリサイクルステーションを開設していて、古紙回収に関してお客様からよく尋ねられる質問は何ですか。

問13. もし他の企業でリサイクルステーションを開設しているところをご存知でしたら、ぜひご教示いただければ幸いです。

質問は以上です。ご回答ありがとうございました。